

# 欠陥機オスプレイが飛んでくる

## 高度150メートルの低空飛行訓練を全国6ルートで実施

早ければ7月にもオスプレイ配備

アメリカ政府は、沖縄県の海兵隊普天間基地に、垂直離着陸機オスプレイを配備する計画を進めています。新聞報道によれば、7月中に第1陣の12機を山口県の岩国基地へ搬入して試験飛行を行い、8月には普天間基地へ配備するとのことです。

原因不明の墜落続く

オスプレイは試作段階で4回の墜落事故を起こし、30人の死者を出しています。2007年には部隊配備が始まりましたが、2010年4月、2012年4月、2012年6月と3回墜落し、6人が犠牲になりました。この3回の事故について、アメリカ政府は機体に不具合はないと発表していますが、具体的な墜落原因は不明のままです。また機体に問題が無いとしても、墜落が相次ぐのであれば、危険な航空機であることは間違いありません。

危険な低空飛行訓練を全国で

海兵隊はオスプレイを、山口県の岩国基地や静岡県のカンパ富士に派遣し、そこを拠点に日本各地で低空飛行訓練を行う計画です。

低空飛行訓練は、在日米軍の航空機が行う爆撃訓練の一つです。山間にある学校や病院を仮想の攻撃目標にして、レーダーをかくぐるために地上150メートルで飛行するのです。この訓練では度々、墜落事故が起きています。

危険なオスプレイが、危険な低空飛行を行えば、いつ事故が起きてもおかしくありません。オスプレイの沖縄への配備と、各地での低空飛行訓練の実施に反対しましょう。

これがオスプレイの  
低空飛行ルートだ!!



# 危険なオスプレイの危険な低空飛行に反対です。

## オスプレイは試作段階で4度墜落し 30人死亡

- ①1991年 6月11日…試作機の初飛行。離陸時に制御不能となり地上に転覆。2名が軽症。原因は飛行制御装置の配線ミス。
- ②1992年 7月20日…着陸時に右エンジンから出火、右ローター動力喪失で墜落。7名が死亡。原因は右エンジンで潤滑油が漏洩し、エンジン熱で発火。
- ③2000年 4月 8日…パイロットが飛行制限を越えた降下率で操縦し墜落。19名が死亡。原因はパイロットの操縦ミス。
- ④2000年12月11日…計器飛行進入中に高度1600ftで操縦不能となり墜落。4名が死亡。原因は油圧系統、飛行制御コンピュータの不具合など複合的なもの。

構造的欠陥は解決されたとして量産化した…



## 部隊配備後も3度の墜落、原因は不明のまま

- ⑤2010年4月9日…空軍のCV-22がアフガニスタンで任務中に地上に衝突。4人が死亡し、16人が負傷。原因は特定できず。
- ⑥2012年4月11日…海兵隊のMV-22が離陸後にホバーリングから低速飛行を始めたところで墜落。2名が死亡、2名が重症。機体に機械的な不具合はなかったが、詳細は現在調査中。
- ⑦2012年6月13日…空軍のCV-22が南フロリダの訓練場で、転換モードで低高度を飛行中に墜落。5人が負傷。原因は現在調査中。

機体に問題は無くても墜落するなら、それは間違いなく欠陥機

## 低空飛行では過去に墜落事故も

米軍の航空機はこれまでも各地で低空飛行訓練を行い、墜落事故を起こしています。

- 1994年10月14日 厚木基地のA-6攻撃機が、高知県早明浦ダムに墜落
- 1999年 1月20日 岩国基地のF/A-18戦闘攻撃機が、高知県沖に墜落
- 1999年 1月21日 三沢基地のF-16戦闘機が、岩手県釜石市の山林に墜落

## 低空飛行による様々な被害

2011年3月には岡山県で、低空飛行をする米軍機の衝撃波で、民家の土蔵が崩壊する事故が起きました。それ以外にも各地で、ガラスが割れるなどの被害が出ています。

## ニアミスの危険も

低空飛行ルートは日本に告知されていません。そのため、民間機とニアミスする可能性もあります。「リムピース」の調査によれば、在米海軍司令部はパイロットに対して、低空飛行訓練では「よく見て避ける」と指導しているとのこと。

連絡先